

# Cisco Start Wireless

Cisco Aironet 1832/1852 設定のバックアップとリストア

2016 年 3 月 25 日

第 1.0 版



[www.networld.co.jp](http://www.networld.co.jp)

株式会社ネットワールド





Cisco Start Wireless

Cisco Aironet 1832/1852 設定のバックアップとリストア



## 改訂履歴

版番号	改訂日	改訂者	改訂内容
1.0	2016 年 3 月 25 日	ネットワールド	● 新規
			●
			●
			●



## **免責事項**

- 本書のご利用は、お客様ご自身の責任において行われるものとします。本書に記載する情報については、株式会社ネットワーク（以下 弊社）が慎重に作成および管理いたしますが、弊社がすべての情報の正確性および完全性を保証するものではありません。
- 弊社は、お客様が本書からご入手された情報により発生したあらゆる損害に関して、一切の責任を負いません。また、本書および本書にリンクが設定されている他の情報元から取得された各種情報のご利用によって生じたあらゆる損害に関しても、一切の責任を負いません。
- 弊社は、本書に記載する内容の全部または一部を、お客様への事前の告知なしに変更または廃止する場合がございます。なお、弊社が本書を更新することをお約束するものではありません。



## 表記規則

表記	表記の意味
「」(括弧記号)	キー、テキストボックス、ラジオボタンなどのオブジェクト
<b>bold</b> (ボールド文字)	入力または選択するシステム定義値
<i>&lt;italic&gt;</i> (イタリック文字)	入力または選択するユーザー定義値
□ (囲み線)	入力または選択するオブジェクト
"" (二重引用符記号)	表示されるメッセージ
■ (蛍光マーカー)	確認するメッセージ

表記の例)

(1) 「Exec」ラジオボタンを選択します。

(2) テキストボックスに以下のコマンドを入力します。

**copy running-config <file name>**

(3) 「コマンドを実行」ボタンをクリックします。正常に実行されれば、画面に「[OK]」が表示されます。

Destination filename [startup-config]?

Building configuration...

**[OK]**

### CLIによる設定

CLI機能はルータのコマンドプロンプトで実行可能な設定や、全てのIOS CLIコマンドを入力できます

1
2
3

☒ Exec  
☐ Configure

copy running-config startup-config

コマンドを実行

クリア

Destination filename [startup-config]?  
Building configuration...  
  
[OK]



## 目次

1. はじめに.....	1
1.1 対象機器.....	1
1.2 注意事項.....	1
2. システム構成.....	2
2.1 使用した機材 .....	2
2.2 用途別リストア方法について .....	3
3. 手順.....	4
3.1 コンフィギュレーションファイルのバックアップ .....	4
3.2 コンフィギュレーションファイルからのリストア .....	5
3.3 Cisco Mobility Express マスターAP から設定のコピー .....	6
3.4 無線 LAN アクセスポイントのホスト名・ロケーション情報の再設定 .....	9



## 1. はじめに

本書は、Aironet 1832/1852 上で動作する Mobility Express ワイヤレスコントローラを利用した環境でコンフィギュレーションバックアップとリストアを行う手順を説明した資料です。

利用シーンによりリストア方法を選択してご利用ください。詳しくは、2.2 用途別リストア方法についてを参照願います。

### 1.1 対象機器

本書で対象としている機器は以下になります。

型番の最後がCで終わらないモデル(集中管理モデル)は、Mobility Express ワイヤレスコントローラがインストールされていない為、Mobility Express への切り替えを別途行う必要があります。

表 1 本書の対象機器

AIR-AP1832I-Q-K9C	AIR-AP1832I-Q-K9	AIR-A1852I-Q-K9C
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
AIR-AP-1852E-Q-K9C	AIR-AP1852I-Q-K9	AIR-AP1852E-Q-K9
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### 1.2 注意事項

Mobility Express ワイヤレスコントローラのコンフィギュレーションには以下の情報が含まれません。含まれない情報につきましては、個別に再設定を行う必要があります。

- AP 毎の個別設定値<sup>1</sup>(ホスト名/ロケーション情報/無線の出力など)
- 証明書関連(EAP/IPsec/Web GUI など)
- RADIUS AVP
- シグネチャファイル
- キャプティブポータル認証関連(証明書/WEB 画面/アイコン/イメージなど)
- ログインバーナー
- データベース関連(OUI リストなど)

<sup>1</sup> ホスト名とロケーション情報のみ本書の手順に記載しています。



## 2. システム構成

バックアップ/リストアをする為の管理用 PC および Cisco Aironet 1832/1852 に対して電源を供給する機器が必要です。

電源供給に関しては、別紙「Cisco Aironet 1832/1852 クイックインストールガイド」を参照してください。

### 2.1 使用した機材

本書で使用した機材は、以下のとおりです。

表 2 本書で使用した機材

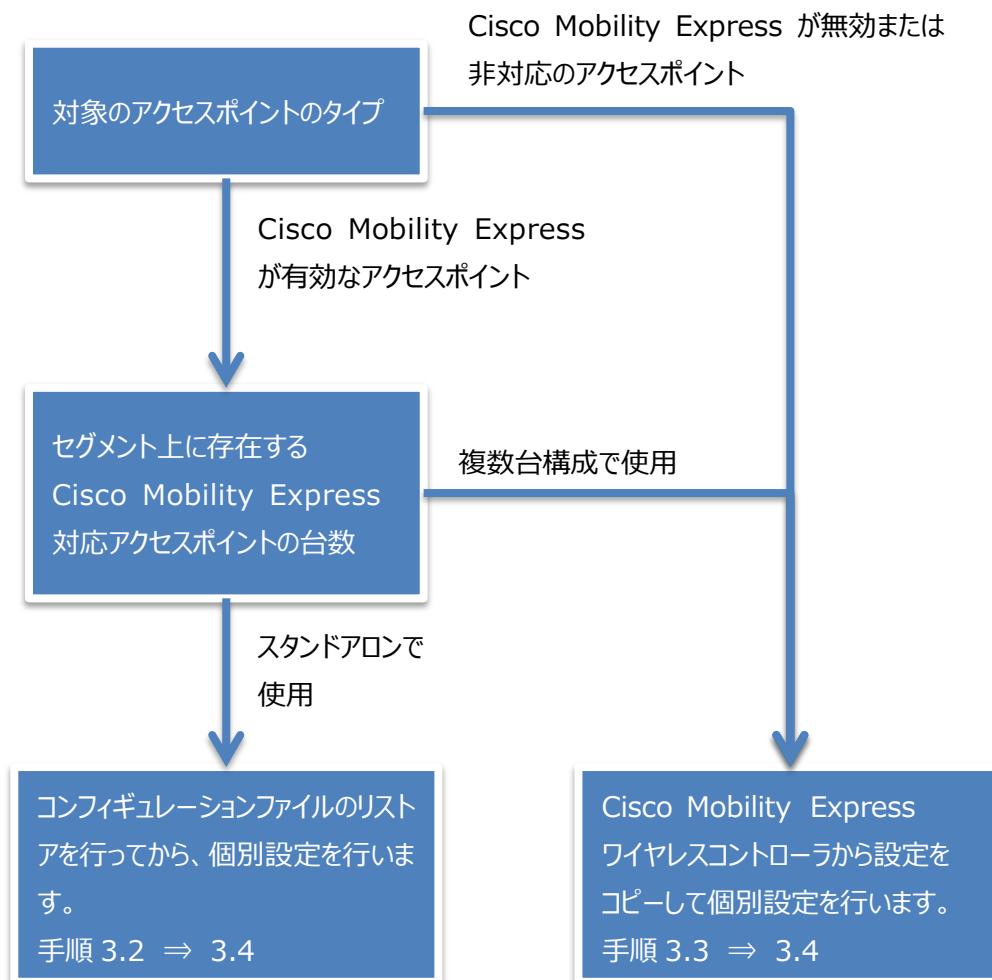
機器	製品番号	備考
Cisco Aironet 1850 シリーズ	AIR-AP-1852I-Q-K9	Version: 8.2 Mobility Express ※ マスターAP
Cisco Aironet 1850 シリーズ	AIR-AP-1852I-Q-K9	Version: 8.2 Mobility Express
Cisco SG300-10MPP	SG300-10MPP-K9 V20	Version: 1.4.0.88 デフォルト設定 電源供給用
管理用 PC	Windows7 Pro x64	Web ブラウザ: Internet Explorer 11 TFTP サーバ(tftpd32) SSH クライアント(Tera term 4.90)



## 2.2 用途別リストア方法について

Mobility Express ワイヤレスコントローラは、同一のセグメントに無線 LAN アクセスポイントを接続するだけで自動的にコンフィギュレーションの複製を行います。そのため、Mobility Express が有効な無線 LAN アクセスポイントが複数台存在する環境では、複製機能を利用して設定の復元を行います。

保守交換をする場合は、以下のフローにしたがって必要な手順を確認してください。







## 3. 手順

Cisco Mobility Express のバックアップおよびリストアを行います。

### 3.1 コンフィギュレーションファイルのバックアップ

本節では Cisco Mobility Express ワイヤレスコントローラのコンフィギュレーションファイルのバックアップを TFTP サーバに取得する手順を説明します。

(1) 管理用 PC の SSH クライアントから、Cisco Mobility Express ワイヤレスコントローラの CLI へログインします。

- ログインユーザ名およびパスワードは WEB GUI へのログインと同一です。

(2) 以下のコマンドを入力して CLI を transfer モードに切り替えます。

**transfer**

(3) 以下のコマンドを入力して、コンフィギュレーションファイルに切り替えます。

**upload datatype config**

(4) 以下のコマンドを入力して、転送プロトコルを TFTP に切り替えます。

**upload mode tftp**

(5) 以下のコマンドを入力して、TFTP サーバを指定します。

**upload serverip <tftp-server-ip-address>**

(6) 以下のコマンドを入力して、TFTP サーバに保存するコンフィギュレーションファイルのファイル名を指定します。

**upload filename <file-name>**

(7) 以下のコマンドを入力して、TFTP サーバへのコンフィギュレーションファイルの転送を開始します。

※ 「Are you sure you want to start? (y/N)」と表示されたら y と入力します。

**upload start**



## 3.2 コンフィギュレーションファイルからのリストア

本節では TFTP サーバに保存してあるコンフィギュレーションファイルを Cisco Mobility Express ワイヤレスコントローラへリストアを行う手順を説明します。

- 事前に Cisco Mobility Express 対応無線 LAN アクセスポイントのセットアップウィザードを終了しておく必要があります。
- 複数台の Cisco Mobility Express 対応無線 LAN アクセスポイントを同一セグメントに設置している場合は、「3.3 Cisco Mobility Express マスターAP から設定のコピー」に従いリストア作業を実施する必要があります。

(1) 管理用 PC の SSH クライアントから、Cisco Mobility Express ワイヤレスコントローラの CLI へログインします。

- ログインユーザ名およびパスワードは WEB GUI へのログインと同一です。

(2) 以下のコマンドを入力して CLI を transfer モードに切り替えます。

**transfer**

(3) 以下のコマンドを入力して、コンフィギュレーションファイルに切り替えます。

**download datatype config**

(4) 以下のコマンドを入力して、転送プロトコルを TFTP に切り替えます。

**download mode tftp**

(5) 以下のコマンドを入力して、TFTP サーバを指定します。

**download serverip <tftp-server-ip-address>**

(6) 以下のコマンドを入力して、TFTP サーバ上のコンフィギュレーションファイルのファイル名を指定します。

**download filename <file-name>**

(7) 以下のコマンドを入力して、TFTP サーバへのコンフィギュレーションファイルの転送を開始します。

※ 「Are you sure you want to start? (y/N)」と表示されたら y と入力します。

※ ファイル転送が終了すると自動的に再起動し設定が有効になります。

**download start**



### 3.3 Cisco Mobility Express マスターAP から設定のコピー

Cisco Mobility Express ワイヤレスコントローラが存在する場合に無線 LAN アクセスポイントを交換する場合、初期化済みの無線 LAN アクセスポイントを同一セグメントの LAN に接続すると動作中の Cisco Mobility Express ワイヤレスコントローラに設定されている情報を元に TFTP サーバのファームウェアをダウンロードしてファームウェアのアップデートが行われます。その後、Cisco Mobility Express ワイヤレスコントローラから自動的にコンフィギュレーション情報のコピーが行われます。

本節では、TFTP サーバの設定方法と既存の Cisco Mobility Express ワイヤレスコントローラに TFTP サーバとファームウェアを登録する方法を記載します。

- 集中管理モードの無線 LAN アクセスポイントを交換する場合も本節の手順と同じ方法で接続を行います。ただし、集中管理モードの無線 LAN アクセスポイントには設定情報が保存されません。
- 初期化していない Cisco Mobility Express 対応無線 LAN アクセスポイントを接続しないでください。接続を行うと、既存環境の Cisco Mobility Express ワイヤレスコントローラのコンフィギュレーションが上書きされて設定が壊れることがあります。

(1) Cisco.com の Download Software から、Mobility Express の update イメージを TFTP サーバにダウンロードします。

※ ダウンロードには保守契約が必要です。

※ zip 形式のファイルをダウンロードします。

Download Software Download Cart (0 items) | Feedback Help

[Downloads Home](#) > [Products](#) > [Wireless](#) > [Access Points](#) > [Aironet 1850 Series Access Points](#) > [Aironet 1850i Access Points](#) > [Cisco Mobility Express-8.2.100.0](#)

Aironet 1850i Access Points

[Expand All](#) | [Collapse All](#)

▼ Latest

**8.2.100.0**

▼ All Releases

▶ 8.2

▶ 8.1

**Release 8.2.100.0** [Release Notes for 8.2.100.0](#)

File Information	Release Date	Size	
Cisco 1850 Series Mobility Express Release 8.2 Software, to be used for conversion from Lightweight Access Points only. AIR-AP1850-K9-8.2.100.0.tar	16-DEC-2015	31.70 MB	<a href="#">Download</a> <a href="#">Add to cart</a>
Cisco 1850 Series Mobility Express Release 8.2 Software. Access Point image bundle, to be used for software update and/or supported access points images. AIR-AP1850-K9-ME-8.2-100.0.zip	16-DEC-2015	144.29 MB	<a href="#">Download</a> <a href="#">Add to cart</a>

図 1 Cisco.com ソフトウェアダウンロード画面



(2) TFTP サーバの Root にフォルダを作成し、その中に update イメージ(zip)を解凍します。

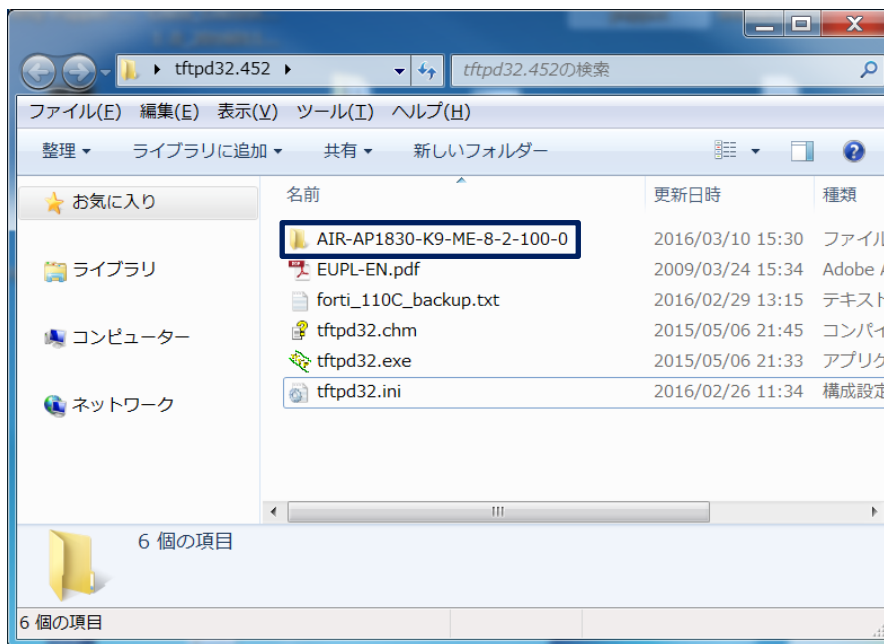


図 2 Windows 7 TFTP サーバの Root

(3) TFTP サーバを起動します。

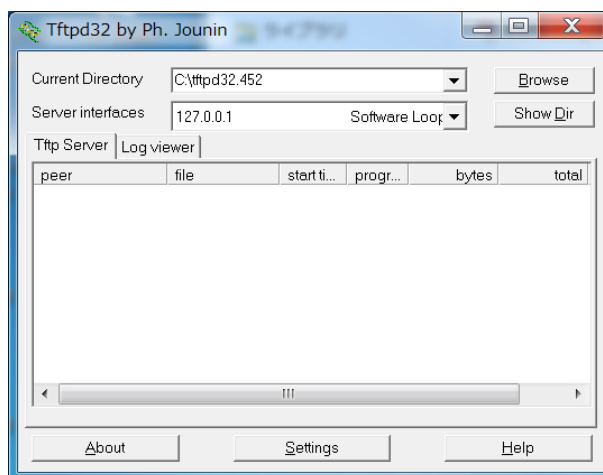


図 3 TFTP サーバ起動画面



- (4) 管理用 PC から既存環境で動作している Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI 画面へログインします。
- (5) Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI のメニューを「Management」=>「Software Update」に切り替えます。
- (6) 「Transfer Mode」を「TFTP」にします。
- (7) 「IP Address(IPv4) \*」に、TFTP サーバの IP アドレスを入力します。
- (8) 「File Path \*」に 0 で作成したフォルダ名を入力します。
- (9) 「Apply」を押します。

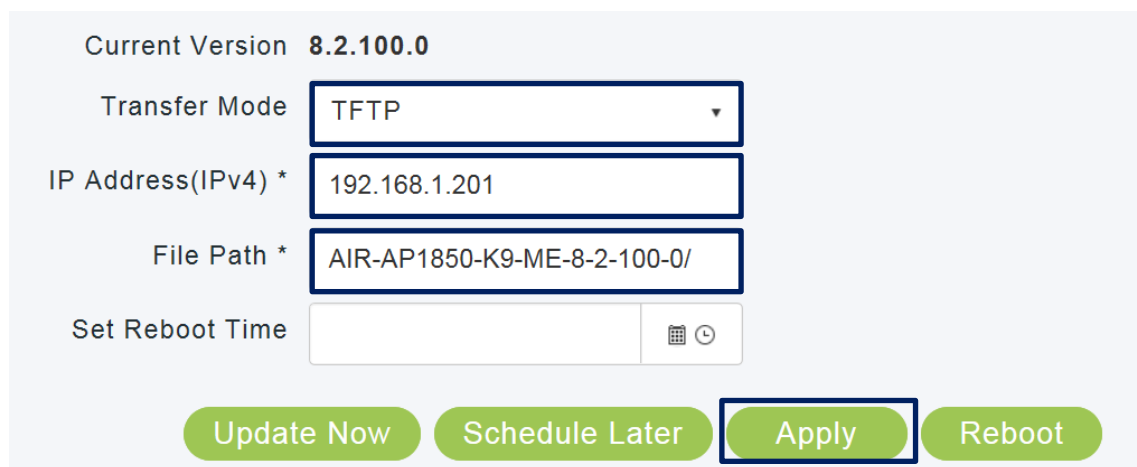


図 4 ソフトウェアアップデート画面

- (10) 「Posted Successfully」と表示されることを確認します。

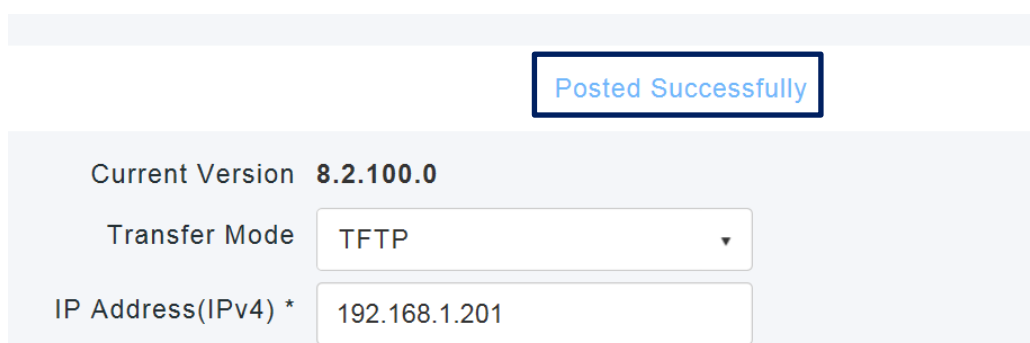


図 5 ソフトウェアアップデート画面

- (11) 同一セグメントに、リストアを行う無線 LAN アクセスポイントを接続します。

※ 接続すると自動的にファームウェアのアップデートとコンフィグレーションのコピーが行われます。



### 3.4 無線 LAN アクセスポイントのホスト名・ロケーション情報の再設定

本節では、ホスト名・ロケーション情報の再登録をします。この情報は無線 LAN アクセスポイントに保存される為、交換を行った場合は再設定を行う必要があります。

※ ホスト名・ロケーション情報以外のコンフィギュレーションファイルに保存されない設定は、この手順の後に再設定を行ってください。

(1) 管理用無線 LAN PC で Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI のメニューを「Wireless Settings」=>「Access Point」に切り替えます。

(2) 交換したアクセスポイントが表示され、「IP Address」と「Up Time」が正しく表示されていることを確認します。

※ TFTP サーバからファームウェアが正しくダウンロードしてバージョンアップが成功しない場合、IP address が「0.0.0.0」と表示され無線が停止した状態が継続します。

	Name	IP Address	AP Mac	Up Time	AP Model
l...	AP1850_01	192.168.1.103	38:ed:18:c8:0d...	0 days, 00 h 30...	AIR-AP1852I-Q...
n	AP38ED.18C8....	192.168.1.101	38:ed:18:c8:0d...	0 days, 00 h 03...	AIR-AP1852I-Q...

図 6 アクセスポイント設定画面

(3) 交換したアクセスポイントの  を押します。





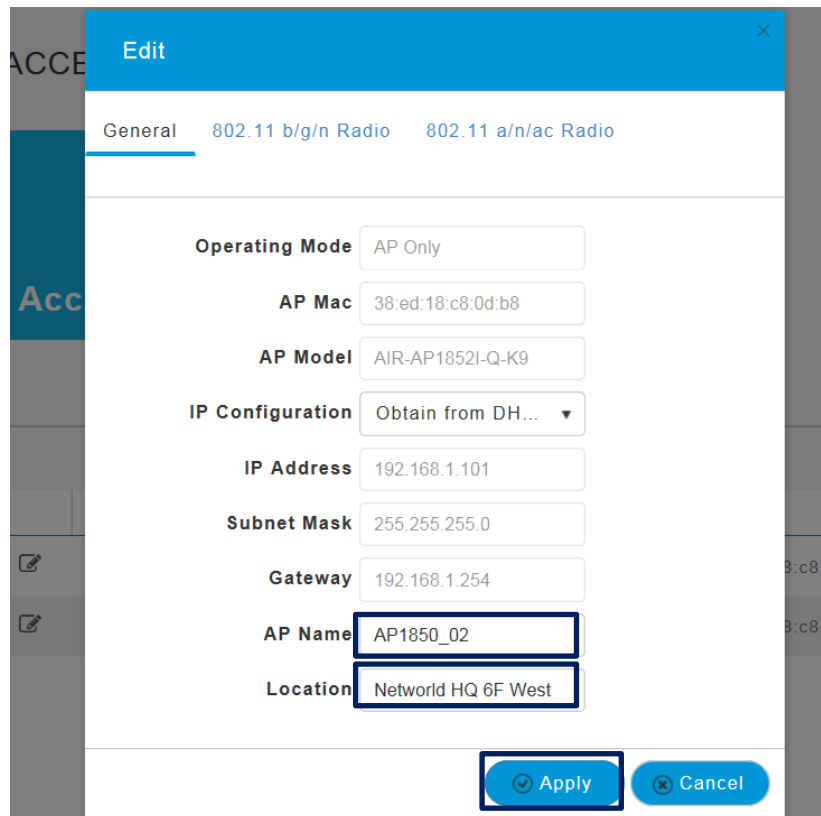
	Manage	Location	Name	IP Address	AP Mac
		Networkworld HQ 6...	AP1850_01	192.168.1.103	38:ed:18:c8:0d...
		default location	AP38ED.18C8....	192.168.1.101	38:ed:18:c8:0d...

図 7 アクセスポイント設定画面



- (4) 「AP Name」に無線 LAN アクセスポイントのホスト名を入力します。
- (5) 「Location」に無線 LAN アクセスポイントの設置場所を入力します。
- (6) 「Apply」を押します。



ACCE

Edit

General 802.11 b/g/n Radio 802.11 a/n/ac Radio

Operating Mode AP Only

AP Mac 38:ed:18:c8:0d:b8

AP Model AIR-AP1852I-Q-K9

IP Configuration Obtain from DHCP

IP Address 192.168.1.101

Subnet Mask 255.255.255.0

Gateway 192.168.1.254

AP Name AP1850\_02

Location Networld HQ 6F West

Apply Cancel

図 8 アクセスポイント個別設定画面

# お問い合わせ

## Q 製品のご購入に関するお問い合わせ

<https://info-networld.smartseminar.jp/public/application/add/152>

## Q ご購入後の製品導入に関するお問い合わせ

弊社担当営業にご連絡ください。

## Q 製品の保守に関するお問い合わせ

保守開始案内に記載されている連絡先にご連絡ください。

本書に記載されているロゴ、会社名、製品名、サービス名は、一般に各社の登録商標または商標です。  
本書では、®、™、©マークを省略しています。

[www.networld.co.jp](http://www.networld.co.jp)

株式会社ネットワーク

